

宮城県【平成25年02月14日】発行  
 情報収集：宮城県保健環境センター [Tel:(022)257-7228]  
 配信元：宮城県地域医療情報センター [Tel:(022)221-9911]  
 (FAX 配信に関するお問い合わせは地域医療情報センターへお願い致します)

## 宮城県感染症発生動向調査情報(第6週)

【傾向の凡例】  
 ◎：今後の情報に十分注意  
 ○：今後の情報に留意  
 レ：減少傾向

— 2013.2.4 ~ 2.10 ・ 第6週 患者発生数(定点医療機関) —

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	全地区 患者数	傾向	コメント
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼				
インフルエンザ	270	309	131	30	87	154	82	973	2036	◎	<p>— 今週の全数報告疾病 —</p> <p>1類感染症：報告なし ※男児、女児は6歳未満            2類感染症：結核</p> <p>塩釜管内 男性1名、女性1名            石巻管内 男性1名</p> <p>3類感染症：報告なし            4類感染症：報告なし            5類感染症：アメーバ赤痢            塩釜管内 男性1名(第4週)            梅毒            塩釜管内 女性1名            仙台管内 女性1名</p> <p>— 今週の感染症のコメント —</p> <p>宮城県感染症対策委員会情報解析部会            [インフルエンザ]：            仙南、大崎、石巻管内で警報継続中。            塩釜、栗原、登米、気仙沼、仙台管内で注意報継続中。            ※患者数は仙南、気仙沼管内を除き減少したが、今週            登米管内と気仙沼管内の患者からインフルエンザウ            イルスA/H3(A香港型)が検出され、同様に仙台医            療センターウイルスセンターでも仙台市内の患者よ            りウイルスが検出され続けている。また、入院患者            報告数も多く、中には熱性けいれんを伴った小児や            高齢者の報告もあることから、引き続き十分注意が            必要である。            [感染性胃腸炎]：            石巻管内で警報継続中。            ※患者数は横ばい状態となったが、先週に引き続き患            者検体よりサポウイルスが検出された。また施設に            おけるノロウイルスが原因の集団発生も報告されて            いるので今しばらく注意が必要である。</p>
咽頭結膜熱	1		1	2				12	16		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	18	1	2	2	22		35	92	◎	
感染性胃腸炎	38	49	29	18	38	86	22	110	390	◎	
水痘	7	21	13	1	1	8	3	35	89	◎	
手足口病	1	2	15		2			2	22		
伝染性紅斑	3	1					3		7		
突発性発疹	1	9	6		2	3	2	18	41	○	
百日咳	1								1		
ヘルパンギーナ											
流行性耳下腺炎	1	7				10		5	23	レ	
急性出血性結膜炎								3	3		
流行性角結膜炎								3	3		
RSウイルス感染症	1	5			1	1		10	18		
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)											
無菌性髄膜炎											
マイコプラズマ肺炎	6	2	5		3	2	13	6	37	レ	
クラミジア肺炎(オウム病除く)											
川崎病											
不明の発疹性疾患							1	4	5		

《ウイルス分離状況》 1.28(第5週) ~ 2.10(第6週) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター提供

Flu	Para	RS	Mumps	Measles	Adeno	Entero	Rhino	HSV	CMV
14		14			2	1			